

TOKIO

オフィスチェア FST-55/55L

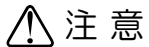
取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用いただけますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



警告

- 滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ガスシリンダーは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガスシリンダーは火に入れないでください。爆発してけがをすることがあります。
- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



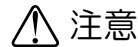
注意

- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 可動部のすきまに手や指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。
- 座面の上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 張り地やクッションが壊れたまま座らないでください。けがをすることがあります。
- 幼児を一人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 製品は室内または屋内用です。屋外、直射日光、熱の当たる場所、水のかかる場所では使用しないでください。故障やさびの原因になります。
- 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。



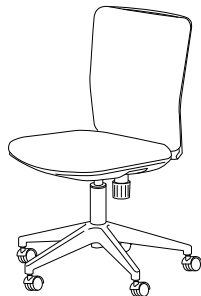
警告

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。



FST-55/FST-55L

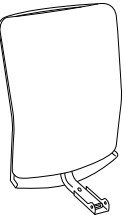
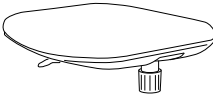
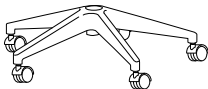
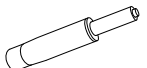
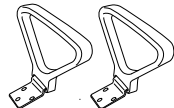



FST-55A/FST-55AL

座面の形状は体圧分散に配慮したもので、座り心地が良くなっております。

部材・部品一覧表 (組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。)

オプション

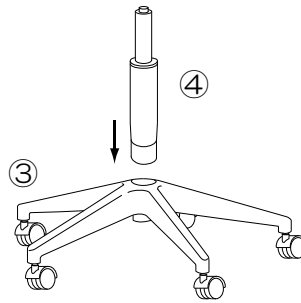
<p>① 背部 1ヶ</p> 	<p>② 座部: 1ヶ</p>  <p>※調整ノブ、バネ、ナット、背止めピン、スナップピンが仮付けしてあります。</p>	<p>③ 5本脚: 1ヶ</p>  <p>④ ガスシリンダー: 1ヶ</p> 	<p>FST-55用肘</p> <p>◎肘: 2ヶ (左右共通)</p>  <p>◎ボルト1/4×25 6本 スプリングワッシャー ワッシャー</p> 
---	---	---	--

組立方法

背・座部に汚れ・傷などがつかないように保護してください。組立は2人以上で行ってください。

手順1 脚にシリンダーをつける。

- ③5本脚を平らな場所におき、
- ④シリンダーをしっかりと差込んでください。



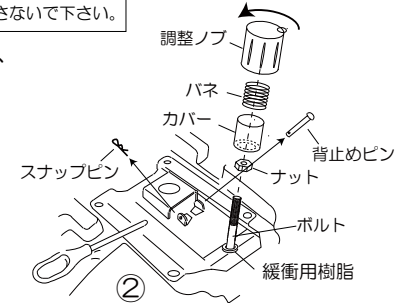
手順2 座部のパーツを取り外す。

- (1) ②座部を平らな場所に逆向きに置き、座受け金具の調整ノブを回して外し、さらにバネとカバー、ナットも外してください。

△注意 緩衝用樹脂は外さないで下さい。

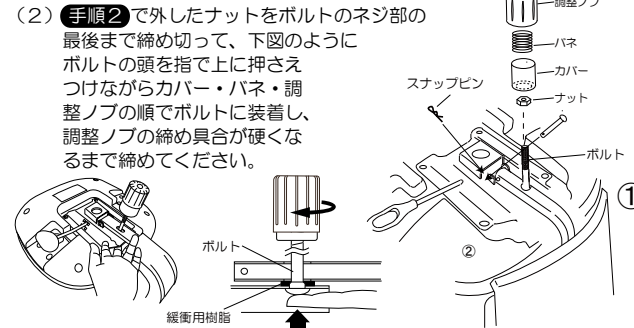
- (2) スナップピンを抜き、背止めピンを抜いてください。

※ ナットを緩める際、固い場合はスパナなどをご使用ください。



手順3 背部を座部に取り付ける。

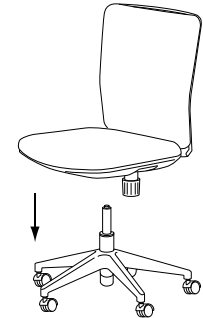
- (1) ②座部の座受け金具のボルトを①背部のパイプの楕円穴に通し、パイプ先端の貫通穴と座受け金具の穴を合わせ、**手順2**で外した背止めピンを差込み、スナップピンを背止めピンの穴に差し込んでください。



- (2) **手順2**で外したナットをボルトのネジ部の最後まで締め切って、下図のようにボルトの頭を指で上に押さえながらカバー・バネ・調整ノブの順でボルトに装着し、調整ノブの締め具合が硬くなるまで締めてください。

手順4 背・座部に脚を取り付ける。

- 手順1**で組付けたシリンダーに
手順3で組付けた②座部の座受け金具の穴位置に差し込みます。

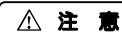
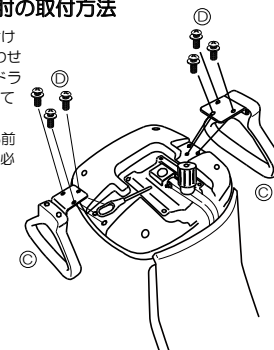


肘の組立方法 (オプション)

プラスドライバーをご用意してください。

FST-55用 肘の取付方法

- (2) 図のように座部の肘取付け穴と◎肘の穴位置を合わせて、◎ボルトをプラスドライバーで確実に締め付けてください。
- (3) 取付け後、ご使用になる前にガタツキがないか、必ずご確認ください。



注意

組立の際は万一に備え、軍手を着用していただくようお願いいたします。台が汚れていないか、傷が付くようなものがないか、ご注意ください。

※取付詳細は、肘 (FST-55用 肘) の組立説明書をご覧ください。

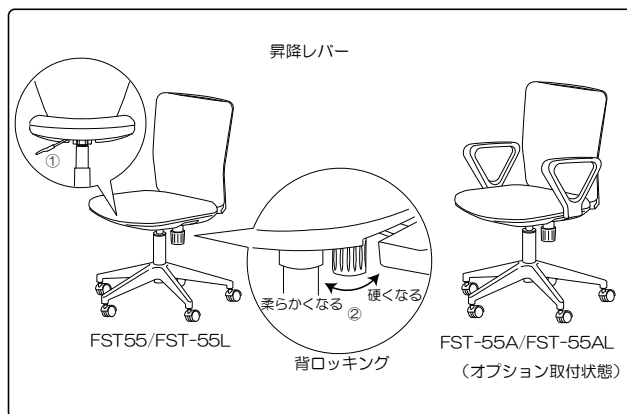
品質表示

品名	色	寸法 (単位: mm)							質量 (単位: kg)
		総幅	総奥行	総高さ	座高さ	座幅	座奥行	肘高さ	
FST-55/FST-55L	NV / BK	554	539	780 ~ 860	410 ~ 490	425	-	-	9.7
FST-55A/FST-55AL	NV / BK	554	539	780 ~ 860	410 ~ 490	425	-	580 ~ 660	11.1

構造部材	名称	材質
	背部	PA6樹脂成型品・ウレタンフォーム・鋼材・張り地: ポリエステル又はレザー
	座部	PP樹脂成型品・モールドウレタンフォーム・鋼材・張り地: ポリエステル又はレザー
	肘部	A肘: PP樹脂成型品・鋼板
	脚部	強化樹脂成型品・ガスシリンダー・φ50ナイロン双輪キャスター

機構説明

- 昇降レバー
 - (座を上げるとき)
腰を浮かせてレバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまであがったら手を離します。
 - (座を下げるとき)
座の中央に深く腰掛け、レバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまで下がったらレバーから手を離します。
- ロッキング機構～硬さ調整
 - 調整ノブを時計回り方向へ回すとロッキングは硬くなり、反時計回り方向へ回すと柔らかくなります。お好みの硬さに合わせて調整してください。



注意

柔らかくする場合、背もたれがガタつき（遊び）はじめたら、それ以上に回さないでください。
背もたれがガタつきはじめると、それ以上回しても柔らかくなりません。
また、ガタついた状態で使用しますと、負担が大きいため製品の寿命が著しく低下しますので、ガタつきのない状態に調整してご使用ください。

お手入れ方法

- 張りの場合
通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽くたたくか、掃除機で縫い目や隙間に入ったホコリを吸い取ってください。
汚れた場合には、薄めた中性剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。
その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてください。
- 金属部・樹脂部の場合
通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は硬く絞った布～乾いた布の順で拭き、洗剤と水分を完全に取り除いてください。

※シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

保証期間

＜日本国内において＞
目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用・改造による故障など、また火災・天災による損傷を除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から外観表面仕上げ・ウレタンのヘタリ＝1年・機構＝2年・構造部材＝3年とさせていただきます。保証期間中の製品不具合については、製品の修理、部品の交換にて対応させていただきます。

- 製品に関するお問合わせは、ご購入店、または下記へお寄せください。

藤沢工業株式会社
本社：岐阜市日野南7-1-7
TEL：058(247)3311

東京：東京都中央区八丁堀2-8-2 八丁堀共同ビル3F
TEL：03(3552)8824

大阪：大阪市中央区安堂寺町2-2-11 NTビル7F
TEL：06(6761)5511

九州：福岡市博多区山王1-16-26 筑紫センタービル205
TEL：092(433)5599